



2018年5月16日

東京都港区愛宕 2-5-1
愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F
株式会社エボラブルアジア
代表取締役社長 吉村 英毅

投 資 事 業

マーケティングオートメーションツール「KAIGAN」の 開発・運用を行うタクセル株式会社への資本参加

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、マーケティングオートメーションツール(以下:MA ツール)「KAIGAN」の開発・運用を行うタクセル株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役：田中亮大、以下タクセル社)への資本参加をいたしました。

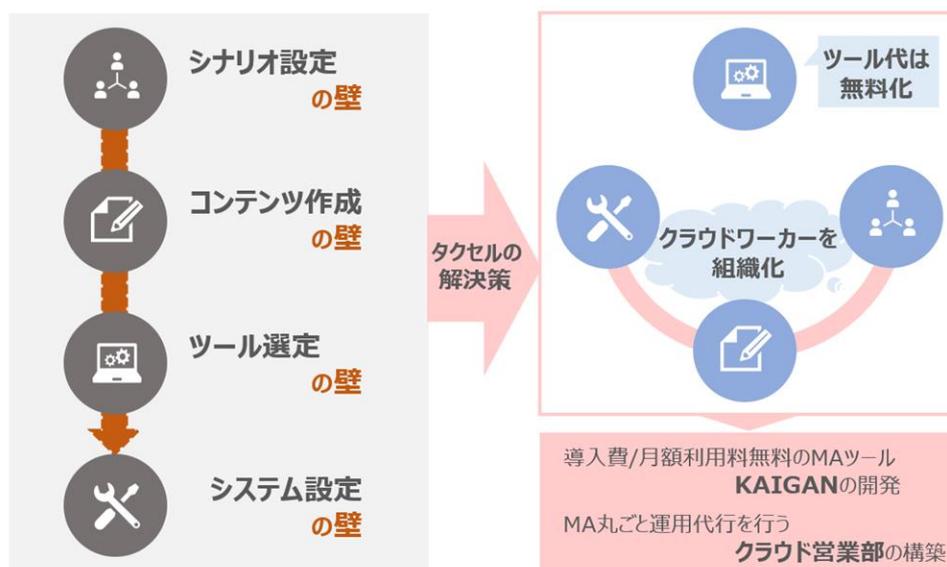
■タクセル社とは

マーケティングオートメーションとは、マーケティングに関する「集客」や「販売促進」、「顧客管理」などの一連の業務を自動化・連動化させて、企業のマーケティング活動の効率を高める仕組みです。

タクセル社は「MA (マーケティングオートメーション) を誰でも、簡単に。MA (マーケティングオートメーション) で誰もが、成果を。」を掲げ、無料で使える MA ツール「KAIGAN」を開発し、「KAIGAN」の運用業務を丸ごと請け負う「クラウド営業部」というサービスを Cloud / SaaS / Web など IT 系の BtoB 企業を中心に提供しております。

MA ツールの導入と運用に当たっては、シナリオ設定、コンテンツ作成、ツール選定、システム設定などの障壁がありますが、タクセル社はこれらの運用業務を丸ごと請け負う「クラウド営業部」を構築しており、企業の MA ツールの導入障壁を解消いたします。

MAツール導入と運用を阻む4つの壁と、その解決策



本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮
TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192
Mail : info@evolableasia.com



EVOLABLE ASIA

■株式取得の目的

この資本参加は、投資事業の一環での取り組みであり、タクセル社の今後の成長によるリターンを期待しております。

■業績に与える影響

今期の当社の業績へ与える影響は軽微と見込んでおり、平成 29 年 11 月 14 日に公表した業績予想から変更はございません。当社投資事業は、オンライン旅行事業及び訪日旅行事業、IT オフショア開発事業に続く収益基盤として期待しております。

【タクセル株式会社】

本社 : 東京都品川区西五反田 1-11-1-6F

社名 : タクセル株式会社

代表者 : 代表取締役 田中 亮大

資本金 : 5,830 万円 (準備金含)

URL : <https://taku-sale.com/>

【タクセル社サービスサイト】

MA ツール KAIGAN : <http://kai-gan.net/>

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F

社名 : 株式会社エボラブルアジア

代表者 : 代表取締役社長 吉村 英毅

資本金 : 1,040,384 千円 (払込資本 2,964,903 千円)

URL : <http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ : <https://www.airtrip.jp/>

エアトリ海外航空券 : <https://overseas.airtrip.jp>

エアトリ海外ホテル : <https://overseashotel.airtrip.jp/>

ビジネストラベルマネジメント (BTM) 事業 : http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/

IT オフショア開発事業 : <http://www.evolableasia.com/service/offshore/>

【当社 IR サイト】 : <http://www.evolableasia.com/ir/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮

TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192

Mail : info@evolableasia.com